新国孝雄講師、参加者四十名)
(2)版画を作るつどい(五月〜十月、郡山中央公民館、安達公民館、渡辺達英講師、参加者八十名)
(3)陶芸にしたしむつどい(五月〜十月、郡山市中央公民館、富久山公民館、金田宏講師、参加者八十名)

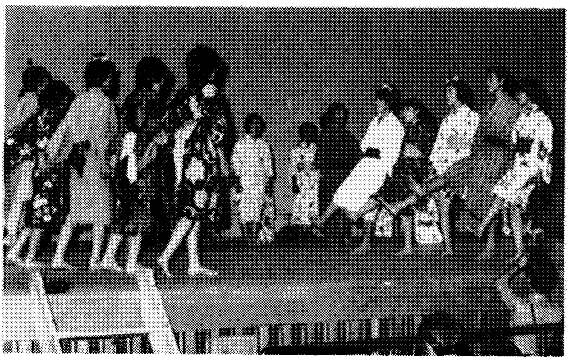
十一、昭和五十三年度

福島県芸術祭

県芸術祭は、昭和三十七年から開催されてきたが、本芸術祭が、県内各地域の芸術文化活動を盛り上げ、本県全体の芸術活動の興隆に果たしてきた役割は大きなものがある。特に、昭和四十六年の第十回目からの中心地区(主催行事開催地区)の方部持ち回り方式となってから、行事内容が、県民が主体となって実施する県民参加の芸術祭として方向性を大きくし、今や県民による芸術祭のあり方が定着してきた。

今年度は、主催地区の方部持ち回り方式にしてから、ちょうど二巡目に当たり、県北方部において表3のとおり十四の主催行事が実施された。昨年は一市二町において十一行事が開催されたのに比較し、県北十七市町村中十市町村において十四の行事が開催され、また、新たに県芸術祭の開幕を祝って開幕行事が実施され、ともに特色のある開催形態のもとに大きな盛り上りをみせた。

県芸術祭開幕行事〝福島市民吹奏楽団〟の演奏



県芸術祭開幕行事　安達高校の〝ふるさとのわらべ唄〟

参加行事は、音楽部門七、演劇部門四、美術部門十七、文学部門三、舞踊部門七、その他の部門が五の合計四十三の行事の参加のもとに実施された。

来年度は、方部持ち回り順により、会津方部担当となるが、文化団体関係者と教育委員会との密接な連携のもとに、地域文化振興にとって有意義なものとし、更に、県民の一大祭典として積極的な参加を期待するものである。

県芸術祭開幕行事〝琵琶演奏〟樋口主水氏

表4　県芸術祭主催行事開催地及び予定地

回	年度	開催地
1	37	福島
2	38	郡山
3	39	会津若松
4	40	福島
5	41	いわき
6	42	郡山
7	43	会津若松
8	44	原町
9	45	福島・白河
10	46	県北
11	47	いわき
12	48	会津
13	49	県中
14	50	相双 ・いわき
15	51	いわき
16	52	県南
⑰	㊼53	県北
18	54	会津
19	55	県中
20	56	相双
21	57	県南
22	58	県北
23	59	いわき
24	60	会津
25	61	県中
26	62	相双
27	63	県南

表3　昭和53年度県芸術祭主催行事

行事名		期日・時刻	会場	内容
開幕行事		9月10日 13時30分	福島市公会堂	◎開幕式典 ◎開幕舞台公演　琵琶演奏(錦心流総伝　樋口主水)、三曲演奏、飯坂・喜多方祭囃子の協演、民謡(NHKのど自慢日本一　橋本千代子、尺八　二瓶進)等の構成による舞台公演 〈入場無料〉
県北おかあさん合唱祭		9月17日 12時30分	川俣中学校体育館	県北方部おかあさん合唱団13団体の出演による演奏会。 特別出演　飯野町混声合唱団　月舘中学校合唱団　川俣高等学校合唱団 〈入場無料〉
民謡大会 ―歌いつがれてきたふるさとの民謡―		10月8日 13時	保原町体育館	◎信達地方を主とし、ふるさとに歌いつがれてきた民謡の数々 ◎出演　県北桃也会　桃謡会　堀内流　大西会　相生会　信達民謡協会 〈入場料 300円〉
みんなで歌おう		11月2日 13時	安達東高等学校針道校舎体育館	古関裕而、丘灯至夫を招き、県北地区児童生徒及び一般住民の参加による合唱祭。 〈入場無料〉
三曲演奏会		11月12日 13時	二本松市文化センター	都山・琴古・生田・山田の各流の賛助を得、県三曲連盟加盟各社中より総勢 100名の出演。 〈入場料 500円〉
美術展覧会		9月16日〜22日 9時〜19時	本宮町中央公民館	日本画・洋画・書の公募展。展示作品数約 110点。 〈入場無料〉
美術展覧会		11月2日〜5日 10時〜17時	梁川町体育館	◎日本画・洋画・書・彫塑・写真の5部門の公募展。展示作品数約 500点。 ◎応募方法　10月2日〜14日に出品申込　　問合先　梁川町教育委員会 〈入場無料〉
文学祭	俳句大会	10月15日 10時	福島県文化センター	◎講演　講師　鷹羽狩行(俳人協会幹事) ◎選者　県内有力俳人34名 〈投句料 500円(2句1組)〉
文学祭	短歌大会	10月15日 11時	福島市市民センター	◎講演「斎藤茂吉の風土」講師　真鍋　仁(「地下水」主宰) ◎参加作品の講評　講師　森岡貞香(「石畳」主宰) 〈投稿料 300円(1首につき)〉
文学祭	川柳大会	10月15日 10時30分	福島県文化センター	◎講演「近代川柳について」講師　今野空白(「川柳社人社」代表) ◎選者　吾妻柳郎　鈴木六角　佐藤良子　伊藤昭七　高橋巷風　小橋一郎　熊田桜塵　佐々木政信〈参加料1,000円〉
文学祭	現代詩のつどい	10月29日 10時	福島市市民会館	◎講演「旅・文学・愛」講師　秋谷　豊(日本現代詩人会前理事長) ◎県内詩人10人程度の作品の朗読と合評。 〈入場無料〉
民俗芸能発表会 ―ふるさとのまつり―		11月5日 10時	白沢村民体育館	下大石の獅子舞(霊山町大石下組青年団)　石井の田植踊り(二本松市石井芸能保存会)　白岩の太々神楽(白沢村厚島神社太々神楽保存会)　高田の太々神楽(二本松市高田八幡神社楽人会)　本宮の祭囃子(本宮町安達太良神社奉賛会) 〈入場無料〉
趣味の総合展覧会		10月19日〜22日 9時〜17時	桑折町福祉センター	◎人形、はり絵、木彫、皮工芸など10部門の公募展。 ◎応募方法・受付期間　9月1日〜30日・出品料 200円 詳細問合先　桑折町教育委員会内「県芸術祭係」Tel (024582) 2111番 〈入場無料〉
いけばな諸流展		10月6日〜8日 9時〜17時	国見町体育館	一葉式、草月流、池の坊、龍生派、梶井の宮御流、小原流、松風花道会の七流の県北方部代表者の作品約70点を公開展示。 〈入場無料〉